

## 水産物の放射線量測定結果

女川町では、女川魚市場に水揚げされた水産物について、宮城県から支給された簡易測定器を使用し、放射線量の測定を実施しています。

平成24年11月1日から11月30日までの測定結果は、下記のとおりでした。

- ◎測定結果：全てにおいて、厚生労働省が定める一般食品の基準値 100 ベクレル/kgを下回りました。(228 検体中、測定下限値以下・不検出が 223 検体でしたが、マダラ 3 検体で 37.13 Bq/kgと 40.11 Bq/kgと 83.97 Bq/kgの数値が、スズキで 36.89 Bq/kgの数値が、ヒラメで 35.41 Bq/kgそれぞれ表れました)
- ◎検体数：ゴマサバ 6、マサバ 5、サンマ 126、スケソウダラ 9、ソコダラ 4、アイナメ 7、ワカシ 2、マダラ 16、ヒラメ 7、メダイ 2、ヒガンフグ 5、カナガシラ 3、ケムシカジカ 1、ポンタラ 1、スズキ 3、サケ 13、ミズダコ 3、イバラヒゲ 2、ウシハモ 1、キチジ 1、エゾイソアイナメ 2、ノドグロ 1、ホウボウ 1、イワシ類 2、カレイ類 3、その他 2 (29 種類 228 検体)
- ◎測定機器：EMFジャパン(株) ガンマ線スペクトロメータ (EMF 211 型)
- ◎その他：スズキ・マダラについては、国の出荷制限指示により宮城県産は市場には流通しておりません。